

番 0706-M0009 号

2007 年 6 月 19 日

(財) 日本サッカー協会審判委員会委員 各位
地域サッカー協会審判委員会委員長 各位
都道府県サッカー協会審判委員会委員長 各位
1 級審判員及び女子 1 級審判員 各位
JFA 審判アセッサー 各位

(財) 日本サッカー協会審判委員会
委員長 松 崎 康 弘

サッカー活動中の落雷事故の防止対策について

拝啓、

初夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より当委員会事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過日試合中に大気が不安定となり雷が発生したにもかかわらず、試合が継続されたケースについて報告がありました。

当協会は、2006 年 4 月 11 日付け「日サ協発第 060015 号：サッカー活動中の落雷事故の防止対策についての指針」(別紙)をもって、サッカー活動に発生した雷による事故が発生しないように、未然の対策を講じるよう求めています。

特に主審については、競技規則第 5 条に基づき、担当する試合の停止、中断または終結する判断を行う必要があります。

雷は、夏のみならず季節を通じて発生します。審判員がサッカー競技の審判を行うに当たり、当該指針及び参考資料を十分に理解すると共に関係者のアドバイスを十分に考慮し、また、雷の急な発生時にはお互い協力するなどして、事故に至らないよう、過信することなく最善の策を取るようお願いいたします。

敬具